

令和3年8月6日

各関係大学長  
各関係学部長 殿  
各関係機関長

国立大学法人琉球大学  
農学部長 和田 浩二  
(公印省略)

### 教員の公募について（依頼）

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本学農学部では下記の要領で教員を公募いたします。つきましては、貴機関の関係者へ周知方ご高配くださるようお願い申し上げます。

謹白

### 記

1. 公募対象：農学部附属亜熱帯フィールド科学教育研究センター  
都市域農業・緑地分野 教授 1名（年俸制Ⅱ）
2. 応募資格：
  - 1) 博士の学位を有する者
  - 2) 緑地管理学を専門とし、亜熱帯地域における芝草、雑草管理に関する研究業績を有するとともに、亜熱帯フィールド科学教育研究センターの管理・運営並びに亜熱帯地域農学科農林共生科学分野の教育・研究に熱意を持って取り組める者
  - 3) 学部においては、食・農・環境概論（分担）、基礎フィールド実習（分担）、フィールド実習Ⅰ（分担）、造園施工基礎演習、造園施工演習、亜熱帯地域農学演習（分担）、動植物人間関係学（分担）、農業実践論（分担）、緑化修景施工論、園芸福祉学概論、外国文献講読Ⅰ・Ⅱ、卒業論文Ⅰ・Ⅱ、さらに、大学院において、植物共生学特論、亜熱帯農学特論（分担）、農学研究の最前線（分担）、亜熱帯農学特別演習Ⅰ・Ⅱ、亜熱帯農学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳを担当できる者
  - 4) 大学の学部卒業後10年以上の研究歴又は教育歴を有する者
  - 5) 鹿児島大学大学院連合農学研究科（博士後期課程）の主指導教員資格を得られる者（<https://homeugs.agri.kagoshima-u.ac.jp/examination/>をご覧ください）
  - 6) 着任後、科学研究費助成事業を含む外部資金に代表者として応募する者
3. 提出書類：
  - 1) 履歴書（別紙1参照）
  - 2) 最終学校の卒業（修了）証明書
  - 3) 学位授与証明書（学位記の写しでも可）
  - 4) 学術研究業績集計表（別紙2参照）
  - 5) 主要学術研究業績の概要と現在取り組んでいる研究テーマの概要（別紙3参照）
  - 6) 学術研究業績一覧（別紙4参照）

- ① 業績リスト
- ② 全ての研究論文等の別刷又はその写し
- 7) 研究指導実績の概要 (別紙5参照)
- 8) 教育活動実績の概要 (別紙6参照)
- 9) 教育研究業績以外の実績概要 (別紙7参照)
- 10) その他特記事項 (別紙7参照)
- 11) 大学の教員又は国公立の研究機関の研究員等による推薦書  
(なお、国公立の研究機関には、独立行政法人、国立研究開発法人等を含む)
- 12) 着任後の教育・研究に対する抱負 (2,000字程度、A4判用紙を使用)

4. 応募期限：令和3年10月18日(月)午後5時までに必着のこと

5. 採用予定：令和3年12月1日以降の早い時期

6. 応募先：〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

琉球大学総務部人事企画課任用係宛

- 1) 応募書類は、封筒に「亜熱帯フィールド科学教育研究センター 都市域農業・緑地分野 教授応募書類」と必ず朱書し、配達記録される方法でご提出ください。
  - 2) 応募書類のうち、(別紙4)「業績リスト I～IV」については、JREC-INポータルサイトの本求人公募ページの「添付書類」からExcelファイルをダウンロードして整理し、それを保存したUSBメモリ、SDカード、CDなどの一般的に利用できる記録媒体もご提出ください。記録媒体は応募書類に同封してください。
  - 3) 提出書類及び記録媒体は原則として返却しませんのでご了承ください。
7. 選考方法：応募者の提出書類について応募資格との照合を行うとともに、教育活動実績や研究指導実績の記述内容に基づいて教育・研究上の指導能力の評価を行います。また、書類選考通過者に対し、面接(教育活動業績、研究指導実績、教育研究の抱負等のプレゼンテーションを含む)及び必要に応じて模擬授業を行い評価します。なお、面接等に要する交通費は支給しませんので予めご了承ください。

8. 問合わせ先：

琉球大学農学部附属亜熱帯フィールド科学教育研究センター

教授 モハメド アムザド ホサイン TEL 098-895-8817

MAIL amzad@agr.u-ryukyu.ac.jp

9. その他：

- 1) 琉球大学農学部附属亜熱帯フィールド科学教育研究センター(以下;センター)は、農山間域農業分野、森林・沿岸域資源分野および都市域農業・緑地分野の3分野から成り、教授2名(今回公募の1名を含む)、准教授2名、助教2名で構成され、熱帯・亜熱帯地域及び島嶼地域におけるフィールド科学の教育研究に取り組んでいます。また、センター教員は、農学部亜熱帯地域農学科農林共生科学分野を担い、学部および大学院の教育研究を行っています。

- 2) 琉球大学大学院農学研究科では、鹿児島大学大学院連合農学研究科（博士課程後期）の構成大学としても教育・研究指導を行っています。鹿児島大学大学院連合農学研究科については、公式サイト（<http://homeugs.agri.kagoshima-u.ac.jp/>）をご覧ください。
- 3) 琉球大学の待遇は以下のとおりです。
  - 雇用形態：常勤（1日7時間45分、週5日勤）
  - 給与：経歴によって算定（国立大学法人琉球大学年俸制（Ⅱ）適用教員給与規程による）
  - 諸手当：通勤手当、住居手当等（国立大学法人琉球大学職員給与規程（千原事業場）による：<https://www.u-ryukyu.ac.jp/wp-content/uploads/2020/08/b0910487b16794756ba0d446bea7eda3.pdf>）
  - 休日：日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始（12月29日～1月3日）、その他特に指定する日
  - 福利厚生：文部科学省共済組合に加入
- 4) 琉球大学では「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、男女共同参画を推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎しています。選考過程で評価が同等と認められた場合は女性の候補者を優先します。  
本学の男女共同参画に対する取り組みについては琉球大学ジェンダー協働推進室 HP（<http://www.gender.jim.u-ryukyu.ac.jp/>）をご覧ください。
- 5) 男女問わず、出産・育児・介護等に従事した期間について考慮することを希望する場合は、履歴書の備考欄に付記願います。
- 6) 琉球大学の教員の定年は満65歳です。
- 7) 琉球大学は、健康増進法及び労働安全衛生法の規定に基づき大学敷地内全面禁煙となっております。